

エシカル消費の取組について

令和4年2月18日

消費者庁消費者教育推進課

「倫理的消費調査研究会」での議論

人や社会・環境に配慮した消費行動である「倫理的消費（エシカル消費）」の内容やその必要性等について検討し、国民の理解を広め、日常生活での浸透を深めるためにどのような取組が必要なのかについて調査研究を行うため、平成27年5月から平成29年3月まで、「倫理的消費」調査研究会を開催。

研究会取りまとめ

～あなたの消費が世界の未来を変える～ 平成29年4月「倫理的消費」調査研究会 取りまとめ

○倫理的消費（エシカル消費）とは
「地域の活性化や雇用なども含む、人や環境に配慮した消費行動」（消費者基本計画）

消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援したりしながら消費活動を行うこと

○エシカル消費に取り組む必要性と意義

- ・ 持続可能性の観点から喫緊の社会的課題を含有
- ・ 課題の解決には消費者一人一人の行動が不可欠
- ・ 「安さ」や「便利さ」に隠れた社会的費用の意識が必要

○推進方策の方向性

- ・ 国民による幅広い議論の喚起、意識の向上
- ・ 事業者による消費者とのコミュニケーションの促進
- ・ 様々な主体、分野の協働によるムーブメント作り

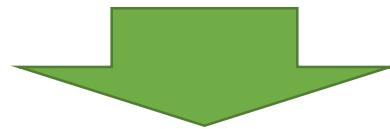
広く国民間での理解とその先の行動を期待

配慮の対象とその具体例

人	障がい者支援につながる商品
社会	フェアトレード商品 寄付付きの商品
環境	エコ商品 リサイクル製品 資源保護等に関する認証がある商品
地球	地産地消 被災地産品
動物福祉、エシカルファッション	

エシカル消費を定義すると

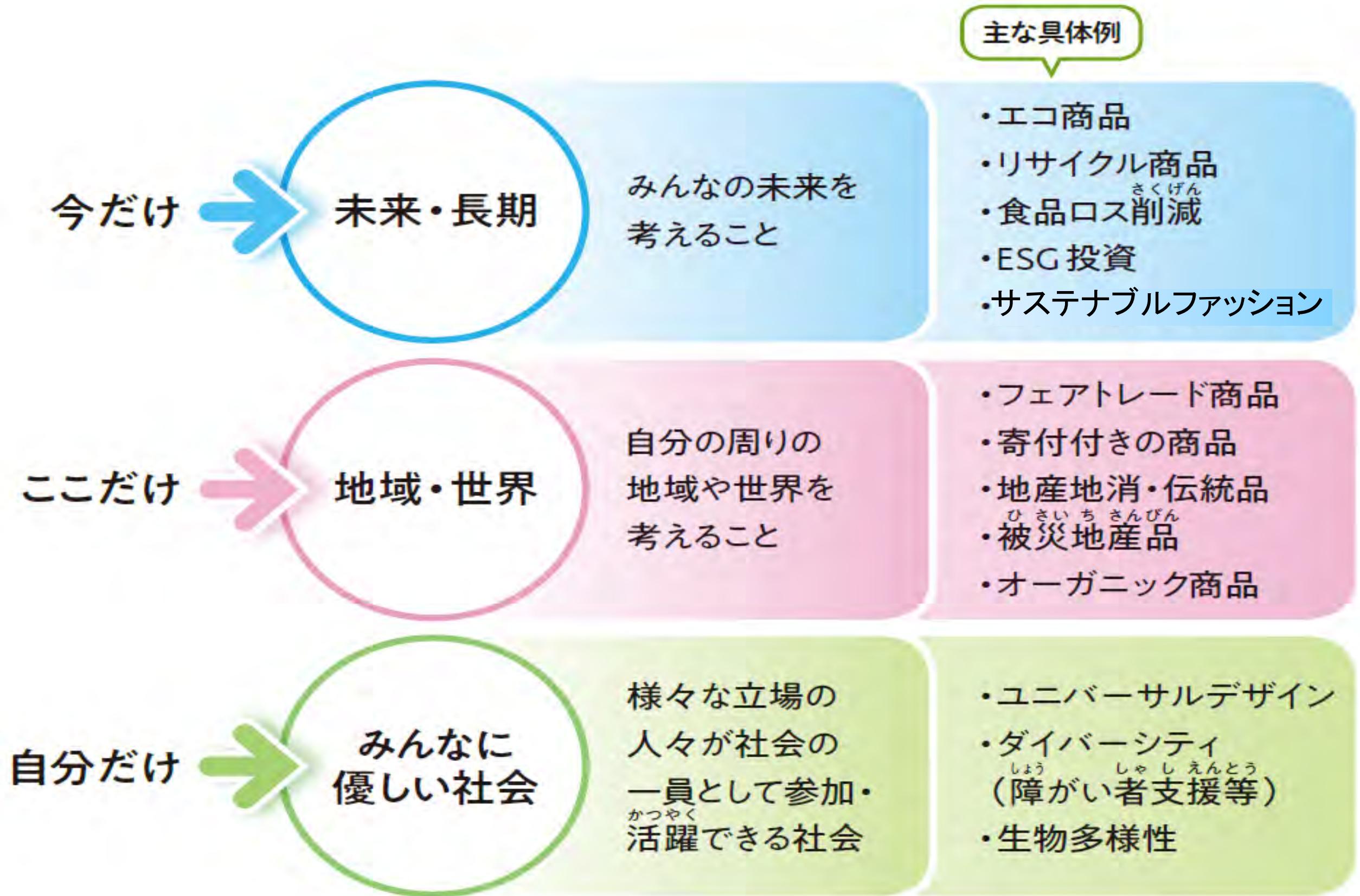
地域の活性化や雇用なども含む、人や社会、
環境に配慮した消費行動
(消費者基本計画)



消費者それぞれが、各自にとっての社会的課題
の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事
業者を応援しながら消費活動を行うこと

(「倫理的消費」調査研究会 取りまとめ)

エシカル消費とは



エシカル消費のリーフレット

表面

[あなたの消費が世界の未来を変える]

エシカル消費ってなあに？

近ごろよく耳にする「エシカル消費」という言葉。その正しい意味をご存じでしょうか？
直訳すると「倫理的消費」。なんだか少し堅苦しいですね。
でも「消費」という行動は、食べることや使うこと、買物など、わたしたちの毎日の生活そのもの。
「エシカル消費」はより良い社会に向けた、人や社会、環境に配慮した消費行動のことです。
このキーワードを意識しながら日々を過ごしてみると、世界の未来が変わります。

消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan
<http://www.caa.go.jp/>

裏面

「エシカル消費」でどんなことが応援できるでしょうか。
具体例の一部を見てみましょう。

環境への配慮

社会への配慮

人への配慮

地域への配慮

生物多様性への配慮

再生ラベルのある商品を選ぶ

エコ商品を選ぶ

寄付付き商品を選ぶ

被災地の産品を買う

フェアトレード産品を選ぶ

地元の産品を買う

障がいがある人の支援につながる商品を選ぶ

世界を変えるのは、あなたの日々の消費です。

持続可能な開発目標 (SDGs) の17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 (SDGs) の12番目は「つくる責任 つかう責任」。2015年9月の国連総会で採択された国際的な17の目標のなかにも、資源や気候、エネルギー、気候変動、平和な社会などと併せて、「持続可能な生産・消費行動の確保」が掲げられています。

A4表裏

エシカル消費のパンフレット（抜粋）



認証ラベルを探してみよう！

皆さんが日常で使っているもの、食べているもの、住んでいる家などは、多くの自然素材や人々の手によって作られています。こんなラベルがどこに付いているか、買物のときに探してみよう。



MSC
「海のエコラベル」
水産資源や環境に配慮した漁業で獲られた水産物に付けられる。



国際フェアトレード認証ラベル
生産者の暮らしの改善や自立の実現、環境保護を目指し適正な価格で取引をする商品に付けられる。



FSC® 認証
適切な森林から生産される木材と製品に付けられる。



RSPO 認証
熱帯林の環境とそこに生息する生物の多様性に配慮し、生産者の暮らしを守る商品に付けられる。




伝統マーク
地域に根付き継承されている技術や技法、自然素材で製作された国指定の伝統的工芸品のシンボルマークです。



有機JASマーク
農業や化学肥料を控え、自然界の力で生産された食品に付けられる。



レインフォレスト・アライアンス認証
より持続可能な農法で栽培された製品に付けられる。



エコマーク
生産から廃棄にわたり環境への負荷が少なく、環境保全に役立つ商品に付けられる。

認証ラベルは他にも多数あり、これらはその一例です

子供向けワークショップで使える動画の作成



消費者庁が実施している子供向けワークショップの前半部分（環境問題や貧困、児童労働等の世界が抱える課題と、その課題解決につながる買物の仕方についての学習）を内容とする啓発用動画「よりよい買物の仕方を考えよう～エシカル消費ってなあに？～」を作成し、消費者庁ウェブサイト公開。

▶チャプター（DVD版）

- | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------|
| 1. エシカル消費とは？ | 4. 熱帯雨林とそこに生きる動物を守る
(RSPOの解説) | 7. 地球の資源、環境を守る
(エコマークの解説) |
| 2. 働く人たちの生活と環境を守る
(国際フェアトレード認証ラベルの解説) | 5. 水産資源や環境を守る
(MSC「海のエコラベル」の解説) | 8. チャレンジマップにトライ！ |
| 3. 森と森に住む動物を守る
(FSCの解説) | 6. 大量生産、大量消費、
大量廃棄の生活を見直す | 9. おさらい |



エシカル消費につながる身近な商品や認証ラベルを記入

子供向け
ワークショップ



学校でも活用できる教材の作成・公開

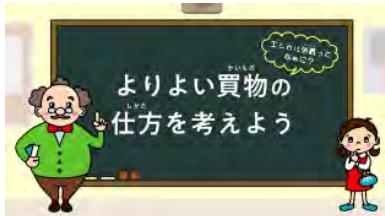
よりよい買物の仕方を考えよう～エシカル消費ってなあに？～

主に小学校中学年以上の児童・生徒を対象とした、エシカル消費について学べる消費者教育用教材です。動画とワーク、エシカル消費ゲームなどを組み合わせることにより、子どもたちが「社会を変えるお買物」を体験することができます。

特徴 1

動画で様々な社会的課題について学ぶ

エシカちゃん、ルー博士と一緒に、「エシカル消費」についてわかりやすく学習できます。



特徴 2

ゲーム教材で楽しく能動的に学ぶ

エシカル消費ゲームに取り組むことで、地域や環境に配慮した買物をするのが社会的課題の解決につながることを楽しく学習できます。

特徴 3

教材の組み合わせ次第で多様な活用が可能

教材の組み合わせを工夫することで、様々な教科で使えるほか、個人学習・グループ学習にも対応可能。また、学校の授業だけでなく学童保育、地域のイベントでも活用ができます。

指導解説書付き！



教材一覧



①チャレンジマップ



(イメージ)

②商品POP (※)



③商品POPシート (※)



④認証マークフリップ



⑤ワークシート



⑥動画

(※) 認証ラベルの付された商品の解説資料